国立公文書館LANシステム等一式 調達仕様書(案)に対する意見招請回答一覧表

No	頁	項目	意見対象の要件文言	意見概要	提出の理由	回答案
1	26	3.4.2ファイアウォール	h. タグVLAN機能、ポートVLAN機能、MACアドレスVLAN機能をサポートすること。	ファイアウォールでMACアドレスVLAN機能をサポート出来る機器は特定の機器に限定されるため、L2スイッチ側での機能要件として許可いただけるよう仕様緩和をお願い致します。		調達仕様書(案)を修正する。 以下のとおり修正する。 h. VLAN機能をサポートすること。
2	25	3.4.1.基本要件	a. 日本国内でのベンダーのサポートがあり、日本語のマニュアルが提供されていること。これらの機器のサポート窓口は統一されていること。また、サポート履歴については、ブラウザによる履歴の確認が行えることが望ましい。	特定メーカーの製品にベンダーロックされてしまい、公平で幅広い機器選定を行う為にも削除をお願い致します。		調達仕様書(案)のとおりとする。
3	27	3.4.3レイヤ３スイッチ		保守費等ランニングコストの削減の為にも「ライフタイムでのメーカー保証が受けられること。」を追加お願いします。		調達仕様書(案)のとおりとする 特定の製品のみに限定する仕様は追加しない。
4	27	3.4.4. レイヤ2スイッチ	a. 突起部を除き、奥行きが250mm以下であることが望ましい。	特定メーカーの製品にベンダーロックされてしまい、公平で幅広い機器選定を行う為にも「突起部を除き、奥行きが260mm以下であることが望ましい。」に修正お願いします。		調達仕様書(案)を修正する。 以下のとおり修正する。 a. 突起部を除き、奥行きが260mm以下であることが望ましい。
5	27	3.4.4. レイヤ2スイッチ		保守費等ランニングコストの削減の為にも「ライフタイムでのメーカー保証が受けられること。」を追加お願いします。		調達仕様書(案)のとおりとする。 特定の製品のみに限定する仕様は追加しない。
6	28	3.4.5. レイヤ2スイッチ(PoE)		保守費等ランニングコストの削減の為にも「ライフタイムでのメーカー保証が受けられること。」を追加お願いします。		調達仕様書(案)のとおりとする。 特定の製品のみに限定する仕様は追加しない。
7	29	3.4.6. 政府共通ネットワーク用スイッチ	a. 突起部を除き、奥行きが175mm以下であることが望ましい。	特定メーカーの製品にベンダーロックされてしまい、公平で幅広い機器選定を行う為にも「突起部を除き、奥行きが260mm以下であることが望ましい。」に修正お願いします。		調達仕様書(案)のとおりとする。
8	29	3.4.6. 政府共通ネットワーク用スイッチ		保守費等ランニングコストの削減の為にも「ライフタイムでのメーカー保証が受けられること。」を追加お願いします。		調達仕様書(案)のとおりとする。 特定の製品のみに限定する仕様は追加しない。
9	29	3.4.7. サーバ収容スイッチ	b. 突起部を除き、奥行きが250mm以下であることが望ましい。	特定メーカーの製品にベンダーロックされてしまい、公平で幅広い機器選定を行う為にも「突起部を除き、奥行きが260mm以下であることが望ましい。」に修正お願いします。		調達仕様書(案)を修正する。 以下のとおり修正する。 b. 突起部を除き、奥行きが260mm以下であることが望ましい。
10	29	3.4.7. サーバ収容スイッチ		保守費等ランニングコストの削減の為にも「ライフタイムでのメーカー保証が受けられること。」を追加お願いします。		調達仕様書(案)のとおりとする。 特定の製品のみに限定する仕様は追加しない。

国立公文書館LANシステム等一式 調達仕様書(案)に対する意見招請回答一覧表

No	頁	項目	意見対象の要件文言	意見概要	提出の理由	回答案
11	30	3.4.8. 閲覧室スイッチA		保守費等ランニングコストの削減の為にも「ライフタイムでのメーカー保証が受けられること。」を追加お願いします。		調達仕様書(案)のとおりとする。 特定の製品のみに限定する仕様は追加しない。
12	30	3.4.9. 閲覧室スイッチB	b. 突起部を除き、奥行きが175mm以下であること。	特定メーカーの製品にベンダーロックされてしまい、公平で幅広い機器選定を行う為にも「突起部を除き、奥行きが260mm以下であること。」に修正お願いします。		調達仕様書(案)のとおりとする。
13	30	3.4.9. 閲覧室スイッチB		保守費等ランニングコストの削減の為にも「ライフタイムでのメーカー保証が受けられること。」を追加お願いします。		調達仕様書(案)のとおりとする。 特定の製品のみに限定する仕様は追加しない。
14	30	3.4.10. エッジスイッチA		保守費等ランニングコストの削減の為にも「ライフタイムでのメーカー保証が受けられること。」を追加お願いします。		調達仕様書(案)のとおりとする。 特定の製品のみに限定する仕様は追加しない。
15	30	3.4.11. エッジスイッチB	b. 突起部を除き、高さが44mm以下、奥行きが175mm以下であること。	特定メーカーの製品にベンダーロックされてしまい、公平で幅広い機器選定を行う為にも「突起部を除き、高さが44mm以下、奥行きが260mm以下であること。」に修正お願いします。		調達仕様書(案)のとおりとする。
16	30	3.4.11. エッジスイッチB		保守費等ランニングコストの削減の為にも「ライフタイムでのメーカー保証が受けられること。」を追加お願いします。		調達仕様書(案)のとおりとする。 特定の製品のみに限定する仕様は追加しない。
17	31	3.4.12. 無線LANサービス	b. アンテナは、内蔵アンテナであること。なお、オプションの取り付け及び設定により、外部アンテナが利用可能であることが望ましい。	一般的にアンテナ内蔵タイプと外付けタイプはアクセスポイントの製品が分かれております。公平で幅広い機器選定を行う為にも、例えば「アンテナは内蔵アンテナであること。利用環境に応じて外付けアンテナタイプも選定出来ること。」に修正もしくは、文言自体の削除をお願いします。		調達仕様書(案)のとおりとする。 特定の製品のみに限定する仕様は追加しない。
18	31	3.4.12. 無線LANサービス	c. WAN側ポートは、10/100/1000BASE-T対応ポートとして、IEEE802.3af準拠のPoEにて受電可能であること。	昨今のアクセスポイントは802.3at準拠のPoE給電で動作することが多く、アクセスポイントの公平で幅広い機器選定を行う為にも「WAN側ポートは、10/100/1000BASE-T対応ポートとして、IEEE802.3afもしくは802.3at準拠のPoEにて受電可能であること。」に修正お願いします。		調達仕様書(案)を修正する。 以下のとおり修正する。 c. WAN側ポートは、10/100/1000BASE-T対応ポートとして、IEEE802.3af及び802.3at準拠のPoEにて受電可能であること。
19	31	3.4.12. 無線LANサービス		接続するデバイス毎に不要なアプリケーションの利用を制限する等、無線LANのセキュリティを向上させる為にも「ステートフルファイヤーウォール機能を有すること。」を追加お願いします。		調達仕様書(案)のとおりとする。 特定の製品のみに限定する仕様は追加しない。
20	31	3.4.12. 無線LANサービス		接続するデバイス毎に不要なアプリケーションの利用を制限する等、無線LANのセキュリティを向上させる為にも「ロール単位でアクセス制御を行う機能を有すること。またユーザが属するロール情報は、認証時にRADIUSサーバを介して取得することができること。」を追加お願いします。		調達仕様書(案)のとおりとする。 特定の製品のみに限定する仕様は追加しない。

国立公文書館LANシステム等一式 調達仕様書(案)に対する意見招請回答一覧表

No	頁	項目	意見対象の要件文言	意見概要	提出の理由	回答案
21	31	3.4.12. 無線LANサービス		アクセスポイント紛失、盗難時にもアクセスポイントからの暗号鍵の解読、情報漏えいを防ぐ為に「無線LANの暗号化キーをコントローラで一元管理する機能を有すること。（アクセスポイントで無線LANの暗号化パケットを複合化しない）」を追加お願いします。		調達仕様書（案）のとおりとする。 特定の製品のみに限定する仕様は追加しない。
22	31	3.4.12. 無線LANサービス		無線LANのローミング他、安定した通信を実現する為にも「端末の対応規格に関わらず、無線LANに接続済みのクライアントに対しても、動的に最適なアクセスポイントだけに接続させる機能をようすること。」を追加お願いします。		調達仕様書（案）のとおりとする。 特定の製品のみに限定する仕様は追加しない。
23	48	6.2.2 アクセス制御		マルチベンダー製品と連携出来るようにし、システムの拡張性を持たせる為にも「ネットワーク認証サーバーはマルチベンダーに対応しており、100以上のRADIUSVendor Dictionaryがインストールされていること。」を追加お願いします。		調達仕様書（案）のとおりとする。 特定の製品のみに限定する仕様は追加しない。
24	48	6.2.2 アクセス制御		ファイアウォールでより詳細なポリシー制御を行えるようにし、セキュリティを向上させる為にも「別途用意するL7ファイアウォール機器に対し、APIを使い、認証デバイスの情報を渡すことができること。」を追加お願いします。		調達仕様書（案）のとおりとする。 特定の製品のみに限定する仕様は追加しない。
25	37	3.5.8. プリンタ	f. オートシートフィーダを使用でき、給紙可能枚数は 30 枚以上であること。	f. オートシートフィーダを使用でき、給紙可能枚数は 30 枚以上であること。について、給紙可能枚数20枚以上のモバイルプリンタを同等品として認めて頂きたい。		調達仕様書（案）を修正する。 以下のとおり修正する。 f. オートシートフィーダを使用でき、給紙可能枚数は 20枚以上であること。
26	26	3.4.2ファイアウォール	h. タグVLAN機能、ポートVLAN機能、MACアドレスVLAN機能をサポートすること。	上記下線部のMACアドレスVLAN機能とは、LANのインターフェースであるLANカードやLANボードに割り当てられているMACアドレス毎にグループ（VLAN）を分ける機能ですが、MACアドレスは一般的に不許可端末の接続検知など、L2スイッチや専用機器によるMACアドレスフィルタリング機能等として利用される事が多く、MACアドレスVLAN機能は主にL2スイッチで提供される機能であります。 ファイアウォールにおけるVLAN機能はタグVLAN機能やポートVLAN機能が主流であり、MACアドレスVLAN機能を実装している製品は非常に少数と言えます。 特定の機種だけが、利用しない本機能を有する製品限定になる可能性が高いため、多くの高性能な製品の選択が出来る様に、本内容をファイアウォールの仕様から削除頂きたくお願い致します。		調達仕様書（案）を修正する。 以下のとおり修正する。 h. VLAN機能をサポートすること。
27	21	（エ）グループウェア	e. 既存データを可能なかぎりそのまま利用できるよう移行を行うこと。	既存のグループウェアの開発元のメーカーが倒産していることから、データ移行及び問題発生時に技術支援が受けられないと想定しており、本調達での対応は困難と考えております。 つきまして、データ移行については本調達対象から除外して頂きますようご検討をお願いします。		調達仕様書（案）のとおりとする。 現在使用中のグループウェアの使用権は発注者が有しており、受注者の責任において、既存データの外部出力や提案する新システムへのデータの移行は可能と判断する。また、入札公示中における設計書等の閲覧を予定している。
28	23	3.2.9. 監視カメラ管理機能		調達内容に監視カメラ機能を含めることで工程の複雑化とそれに伴う費用の増大が懸念されます。 価格低減及びLANシステムのスムーズな導入のため別調達とすることを提案致します。		調達仕様書（案）のとおりとする。 一括調達することでの経費削減を期待しており、これらの行程を総合的に行うことができる技術の提案を求めている。

国立公文書館LANシステム等一式 調達仕様書(案)に対する意見招請回答一覧表

No	頁	項目	意見対象の要件文言	意見概要	提出の理由	回答案
29	32	（イ）一般用無線LAN（フリーWi-Fi）アクセスポイント		調達内容に一般無線LAN（フリーWiFi）アクセスポイントを含めることで工程の複雑化とそれに伴う費用の増大することが想定されます。 また専用のインターネット回線調達についても費用増大につながるため、価格低減及びLANシステムのスムーズな導入のため別調達とすることを提案致します。		調達仕様書（案）のとおりとする。 一括調達することでの経費削減を期待しており、これらの行程を総合的に行うことができる技術の提案を求めている。
30	57	9.4.1. 基本対応	b. 運用支援に係る常駐作業は2週間に1回を基本とし、支援方法等についての手順書を作成するものとし、手順書の内容に変更が生じた場合は、随時改訂を行い、館の承認を得ること。また、作業実施後に、報告を行うとともに報告書を作成し、館の承認を得ること。	2週間に1回の常駐作業ではシステム運用のコストが増大すること。また手順書の作成やお問い合わせはメールや電話での対応も可能と考えており、常駐作業は年4回で問題ないと判断しております。		調達仕様書（案）のとおりとする。 なお、常駐日数や掛かる作業・費用の低減は高い評価内容と考える。
31	65	11.3.1. 機器・ソフトウェア等導入	f. 機器の接続に必要な光ケーブル、LANケーブル、電源ケーブル等は全て用意し、適切な配線を行うこと。モール貼りや床下配線を行うなど、美観、安全性に留意すること。	調達内容にケーブル敷設作業を含めることで工程の複雑化とそれに伴う費用の増大することが想定されます。 価格低減及びLANシステムのスムーズな導入のため別調達とすることを提案致します。		調達仕様書（案）のとおりとする。 一括調達することでの経費削減を期待しており、これらの行程を総合的に行うことができる技術の提案を求めている。
32	3	1.4.1概要 .(1))LANシステム等のハードウェア、ソフトウェアの更新・最新化	ソフトウェアは、既存ソフトウェアの現地調査を実施 した上で、原則として導入時点で最新のバージョンを導入すること。	「既存ソフトウェアの現地調査を実施した上で」について、業者決定後に調査を行うという認識でよろしいでしょうか。 また、現行運用業者の支援が必要な場合、現行運用業者に依頼する内容や日程は受注者にて計画し現行運用業者と協議の上確定する認識でよろしいでしょうか。	貴館ご担当者様の負担軽減のため。	調達仕様書（案）のとおりとする。
33	3	1.4.1概要 .(3)政府統一基準を踏まえた最新の情報セキュリティ機能の追加	現行システムにおいては、標準的なセキュリティ対策を実装しているものの、今後ますます高度化、巧妙化が進むとみ られる標的型攻撃等のサイバー攻撃に対 し、多層的かつ持続可能な対策を可能とすべく情報セキュリティの強化を図る。セキュリティレベルは現状以上とし、政府のセキュリティ基準に対応する。	IPAより提示されている標的型サイバー攻撃から守るための入口、内部、出口対策等の情報セキュリティ対策や政府統一基準を十分に理解し、ハードウェア、ソフトウェアの選定とシステムの設計、導入および運用を行い、貴館の情報を永続的に守るシステムを、求められている認識でよろしいでしょうか。	次期システムにおけるセキュリティの考慮すべき規模を確認したいため。	調達仕様書（案）のとおりとする。 より良い提案を求める。
34	3	1.4.システムの内容 1.4.1.概要 (4)館内のネットワーク環境の整備	BCP(Business Continuity Plan)の観点において、業務系ネットワーク基盤の冗長化、予期せぬ停電等の外的要因によるシステム復旧の自動化など、職員が最低限必要な業務を行える環境の確保、業務継続性の向上を図る。	復旧要件に関しては、提案者からの提案によると考えてよろしいでしょうか。	提案の幅を広げるため。	調達仕様書（案）のとおりとする。
35	3	1.4.2.本調達における業務 (ア))機器等 (サ ーバ、クライアント、ネットワーク機器等)の調達業務	機器等 (サーバ、クライアン ト、ネットワーク機器)、ソフトウェア及びアプリケーション、作業上必要となる消耗品等の調達業務。	「作業上必要となる消耗品等の調達業務」について、本受注に含まれる消耗品は、導入時まででよろしいでしょうか。運用開始後5年分の消耗品は含まれないことでよろしいでしょうか。 運用5年分も含まれる場合、貴館で想定される消耗品の例をご教示願います。(例：バックアップテープなど)	調達範囲を明確にするため。	調達仕様書（案）のとおりとする。
36	5	1.5.次期システムの全体構成 1.5.2. システム化の対象範囲	次期システムの対象範囲については、図2のとおりである。図の点線部のインターネット接続サービスや拠点間NWに係る接続回線やDA、電子公文書等システム等は本件調達範囲外とする。	「図の点線部のインターネット接続サービス」とありますが、図に「インターネット接続サービス」がありませんでした。「外部施設（データセンター）」ー「本館・施設内NW」の間の拠点間NWがインターネット接続サービスであると考えておりますが正しいでしょうか。	正しい構成を確認したいため。	調達仕様書（案）を修正する。 仕様を明確にするため、以下の様に仕様を修正する。 図の点線部のインターネット接続サービス（インターネットへのアクセス回線及び拠点間NWに係る接続回線）やDA、電子公文書等システム等は本件調達範囲外とする。
37	6	1.6.4.他システム	なお、他システムの動作確認は、本調達の範囲外とする。ただし、ネットワーク接続に必要な情報の提供及び立会い、接続できなかった場合の技術的支援を行うこと。	他システムの調整については、提案者で主体的に「表1　関連事業者一覧」に記載されている6事業者と作業内容・作業日程を調整の上移行計画を作成し、6事業者の作業を管理を行うという認識でよろしいでしょうか。	調達範囲を明確にするため。	調達仕様書（案）のとおりとする。 本調達には調整役務を含んでおり、特定の事業者が不利にならないよう現行事業者と協力のもと、本調達の受注者が実施する。「2.4.調達範囲」を参照すること。
38	7	2.3調達案件間の入札制限	当館 CIO補佐官及び支援スタッフ等について、透明性及び公平性を確保するため、CIO補佐官等が現に属する又は過去 2年間に属していた事業者及び関連事業者においては、本件入札に参加できないこととする。	過去2年間とする根拠は何でしょうか。	現行システムの評価に関わった者が、提案に関わった場合、評価基準を熟知している可能性があるため。	調達仕様書（案）のとおりとする。 「政府情報システムの整備及び管理に関する標準ガイドライン」に基づき、本調達仕様書の作成に関与した事業者を制限することにしている。

国立公文書館LANシステム等一式 調達仕様書(案)に対する意見招請回答一覧表

No	頁	項目	意見対象の要件文言	意見概要	提出の理由	回答案
39	9	2.4.2.LANシステムの現行事業者との責任分界点	移行作業等においては、館及び現行システム側で行うべき作業も含めて検討した上で計画書を作成し、現行事業者と協力して対応すること。	「館及び現行システム側で行うべき作業も含めて検討した上で計画書を作成」について、移行計画作成時に現行業者の作業支援が必要な場合、現行業者の作業支援費用は本調達に含む認識でよろしいでしょうか。	調達範囲を明確にするため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 「8.移行要件」を参照すること。
40	11	2.5.2.納入成果物	「表 2 納入成果物一覧 9設計書」 要件のとりまとめ、作業対象範囲の境界線、設計指針等を記述する。	「表2 納入成果物一覧 9設計書」の「要件のとりまとめ」について、納品成果物として要件定義書を作成し提出する必要があると認識しています。よろしいでしょうか。	本調達の作業内容を正しく理解したいため。	調達仕様書(案)のとおりとする。
41	13	3.1 基本事項	n,標的型攻撃対策として、「『高度標的型攻撃』の対策に向けたシステム設計ガイド」(2014年9月30日独立行政法人情報処理推進機構)に準拠すること。	以下の記載を追記いただくようお願い致します。 内部への侵入を前提とした上で、「侵害拡大防止」および「監視強化」を目的としたシステム設計とし、内部対策を講じること	調達仕様書内に標的型攻撃対策として入口/出口対策の記載はありますが、「高度標的型攻撃」対策に向けたシステム設計ガイドで推奨されている内部対策の要件が抜けているため。 標的型攻撃対策としての要件を明確にしたいため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 「3.2.5.運用管理機能」を参照すること。より良い提案を求める。
42	14	3.1.基本事項 (イ)	なお、現行施設内NWにおいては、各フロアのスイッチ間に光回線でギガビットイーサネットワークを構築しており、次期システムにおいても本ケーブルの再利用を可とする。	「次期システムにおいても本ケーブルの再利用を可とする。」について、現時点で対象のケーブルは何年使用されていますでしょうか。	使用年数を元に提案業者にて再利用の判断を行う必要があると考えるため。	調達仕様書(案)のとおりとする。
43	15	3.2.1.基本要件	その際、CPU(コア数)、メモリにおいては、現行システムの性能の2倍以上を目安とすること。	以下に変更願います。 現行システムの使用状況を鑑みて、最適と考えられる性能で提供すること。なお、CPUにあたっては、現行使用状況の2倍以上を目安に構成を組むことが望ましい。	現行の使用状況を加味せずに、搭載スペックの2倍以上を必須要件とすることは、過剰投資と考えるため。	調達仕様書(案)のとおりとする。
44	17 21	3.2.サーバ要件 3.2.5 運用管理機能	システム全体の運用管理を行うため、以下の機能、サービスを提供すること。 「(エ)グループウェア」	557行目以降の詳細を見ると運用管理ではなく利用者向けのグループウェア機能ではないでしょうか。	運用管理向けの機能と利用者機能を明確化する必要があるため。	調達仕様書(案)のとおりとする。
45	22	3.2.5.運用管理機能 (エ)グループウェア (3)蔵書管理サービス	a..既存の蔵書管理システムを正常に起動させる環境の設計、導入を行 うこと。	V2Vでの実現と捉えられますが、現行システムのOSサポート期間が終了することが考えられます。 この場合、蔵書管理サービスの要件を実現するためにはサポート期間を満足するOS上で既存の機能実現ソフトウェアを再構築しなければなりません。上記を考慮いただき役務要件の詳細化、その際の必要な物品の詳細化をお願いいたします。	本調達の作業内容を正しく理解したいため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 入札公示中における設計書等の閲覧を予定している。
46	22	3.2.6 メールサーバ機能	a.メール転送 (MTA)ソフトウェアとして、SMTPによるメール転送機能を有すること。あて先ドメイン名によりリクエストの転送先を変更できる機能を有すること。 b.ゲート トウェイ式セキュリティ対策ソフ トウェアとして、スパム (迷惑メール)対策機能を有すること。	スパム対策だけでなく、ウイルス対策についても以下文言を追記いただくようお願い致します。 メールに対するウイルス対策を有すること。	標的型攻撃ではメール経由の攻撃が最も多く、メールの添付ファイルのウイルス検索を実施することで、ユーザにウイルス付き添付ファイルを開かせない対策が必要なため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 特定の製品のみに限定する仕様は追加しない。

国立公文書館LANシステム等一式 調達仕様書(案)に対する意見招請回答一覧表

No	頁	項目	意見対象の要件文言	意見概要	提出の理由	回答案
47	29	3. 情報システムの要件 3.4 ネットワーク機器要件 3.4.7 サーバ収容スイッチ b	b.突起部を除き、奥行きが250mm以下であることが望ましい。	要求機能の仕様に満足するネットワーク機器を提案させていただくため、奥行きに関する仕様を300mm以下に緩和していただくか、もしくは削除をお願いします。	システム構成で、当該スイッチの冗長性を保ちつつ保守性の向上を図るために、スタック構成を検討しており、スタック可能なスイッチを提案可能とするために仕様の緩和をお願いいたします。 調達仕様書(案)(3.4.7 c)[866行目]では、当該スイッチは、LANシステムのサーバと同一のラックに搭載される旨が記載されています。 また、同書(3.6 (イ)(1)e)[1341行目]では、サーバラックに設置される無停電電源装置の奥行が、475mmまで許容される旨が記載されています。 以上のことより、サーバラックに設置されるサーバ収容スイッチの奥行きについても、同様の長さまで許容されると考えております。	調達仕様書(案)を修正する。 以下のとおり修正する。 b. 突起部を除き、奥行きが260mm以下であることが望ましい。
48	31	3. 情報システムの要件 3.4 ネットワーク機器要件 3.4.12. 無線LANサービス	1つの設置エリアの無線LANアクセスポイントにおいて、複数のネットワークセグメントを兼ねる場合は、周波数のチャネルを分けて設計すること	本仕様の削除をお願いいたします。	複数のネットワークセグメントを兼ねる場合であっても、同一の周波数を利用可能であり、かつ、同一の周波数を兼ねることによるセキュリティ上の問題は発生いたしません。 また、同一エリアにおいてチャネルを分けるためには、アクセスポイントを追加で設置する必要が生じるため、アクセスポイントという性質上、設置の美観の観点ならびにコストの面で避けるべきと考えます。	調達仕様書(案)を修正する。 以下のとおり修正する。 1つの設置エリアの無線LANアクセスポイントにおいて、複数のネットワークセグメントを兼ねる場合は、セキュリティや美観、電波の受信感度を考慮して設計すること。
49	35	3.5.3. クライアント端末タイプB	a.省スペースタイプのデスクトップ型とする。なお、ワークスペースを確保するため、ディスプレイの背面に本体を取付けできる製品が望ましい。 F.USB3.0準拠のUSBポートを6ポート以上有すること。	以下要件について、両方を満たす製品が特定のメーカーのものに限られます。 ・省スペースタイプのデスクトップ型でディスプレイの背面に本体を取付けできる製品 ・USB3.0準拠のUSBポートを6ポート以上有する 以下要件に変更いただけますでしょうか。 ＜貴館にて省スペースを重視される場合＞ ・省スペースタイプのデスクトップ型でディスプレイの背面に本体を取付けまたは下部に収納できる製品 ・USB3.0準拠のUSBポートを4ポート以上有する。 なお、USBポート拡張ハブにて対応することも可とする。 ＜貴館にてUSB3.0準拠のUSBポート数を重視される場合＞ ・USB3.0準拠のUSBポートを6ポート以上有する	左記要件を満たす機器が特定メーカーに限られるため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 「ディスプレイの背面に本体を取付けできる製品が望ましい」との記載のとおり、必須の要件とはしていない。
50	35	3.5.3. クライアント端末タイプB	h.ディスプレイインターフェース (DVI-D以上)を2ポート以上搭載し、マルチモニタ環境を構築できること。	ディスプレイインターフェースとして搭載する2ポートはDisplayPortをDVI変換ケーブルを用いて接続することでも仕様上、可としていただけますでしょうか。	左記方法で要件を満たす事は可能だが、ハードウェア自体に搭載しているポートはDVIポートではないため。 ハードウェア自体で搭載する場合、特定メーカーの製品に限られるもしくはグラフィックカードなどを装備することになり、コストアップとなるため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 DisplayPort、HDMIは、DVI-D以上とみなしてよい。
51	35	3.5.4. クライアント端末タイプC	f. OS以外のソフトウェアについては、必要なソフトウェアのみ導入すること。	具体的にクライアント端末タイプCに必須となるクライアントソフトウェアの機能要件はどの機能になりますでしょうか。	導入必須となるクライアントソフトウェアの確認と有償ソフトウェアの正確なライセンス数を把握するため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 「3.2.3.ウイルス対策機能」、「3.2.5.運用管理機能」、「3.5.10.クライアントソフトウェア」を参照すること。
52	36	3.5.5. クライアント端末タイプD	a. OS以外のソフトウェアについては、必要なソフトウェアのみ導入すること。	具体的にクライアント端末タイプDに必須となるクライアントソフトウェアの機能要件はどの機能になりますでしょうか。	導入必須となるクライアントソフトウェアの確認と有償ソフトウェアの正確なライセンス数を把握するため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 「3.2.3.ウイルス対策機能」、「3.2.5.運用管理機能」、「3.5.10.クライアントソフトウェア」を参照すること。

国立公文書館LANシステム等一式 調達仕様書(案)に対する意見招請回答一覧表

No	頁	項目	意見対象の要件文言	意見概要	提出の理由	回答案
53	36	3.5. 業務クライアント基盤要件 3.5.6.クライアント端末タイプE	調達仕様書「3.5.2 クライアント端末タイプA」と基本構成等とし、以下に個別要件を示す。	クライアント端末タイプAのハードウェア構成では 監視カメラ運用端末としての要求性能を満足することが出来ません。監視カメラ運用端末の要件を個別に設定し下記文言を追加願います。 ・CPUはインテルCore i7-6700(3.4GHz)相当以上とする。 ・SerialATAインターフェース接続による500GB以上5400回転以上のハードディスクを本体に内蔵していること。 ・グラフィックアダプターはNVIDIA GeForce GT220相当以上とする。	クライアントAのハード基本要件では監視カメラ運用ソフトウェアとしてスペックが足りないため。	調達仕様書(案)のとおりとする。
54	36	3.5.6. クライアント端末タイプE	a. OS以外のソフトウェアについては、必要なソフトウェアのみ導入すること。	具体的にクライアント端末タイプEに必須となるクライアントソフトウェアの機能要件はどの機能になりますでしょうか。	導入必須となるクライアントソフトウェアの確認と 有償ソフトウェアの正確なライセンス数を把握するため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 「3.2.3.ウイルス対策機能」、「3.2.5.運用管理機能」、「3.5.10.クライアントソフトウェア」を参照すること。
55	36	3. 情報システムの要件 3.5 業務クライアント基盤要件 3.5.7.クライアント端末タイプF	クライアント端末タイプFとして、館所有の既存端末25台程度を次期システムの実行環境で利用可能とすること。	利用可能とはどの機能が範囲となりますでしょうか。要件についてご提示ください。 (例:暗号・複合化機能)	ライセンス数の確認、導入製品でWindows7が対応しているか確認が必要なため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 「3.2.3.ウイルス対策機能」、「3.2.5.運用管理機能」、「3.5.10.クライアントソフトウェア」を参照すること。受注者の提案環境内で利用出来ることに必要な内容を、自らで検討、提案すること。
56	42	3.6.施設機能要件 (イ)個別要件 (本館) (1)基本要件	(1) 基本要件	P15 350～352行目に記載のあるLAN張替え作業にあたる施設機能要件として以下を追記願います。 LAN張替え作業にあたり、事前に現行システムの配線状況を調査すること。	配線工事を円滑に進め、貴館ご担当者様の作業立会い、作業中の突発的な各所調整を頻発させないように配慮する必要があると考えるため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 入札公示中における設計書等の閲覧を予定している。
57	45	5.2.SLA要件	「表7 SLA項目一覧 5運用」 すべてのサーバ及びファイル共用データストレージの全バックアップが完了するまでの時間	本館とアジ歴一時作業領域のバックアップは必要でしょうか。 また、必要な場合、扱うデータの重要性を考慮いただき、バックアップ要件を明確に記載願います。	要件を正しく理解し、機器選定、導入時と運用時の作業要件を検討する必要があるため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 仕様の通り、容量・RAID構成以外は別仕様のNASの利用を可としており、その他要件は同じとする。なお、一時作業領域については、仕様に記載しているとおり、大量データであること等を考慮し、バックアップの設計は協議で決定する。
58	45	5.2.SLA要件	「表7 SLA項目一覧 5運用」 すべてのサーバ及びファイル共用データストレージの全バックアップが完了するまでの時間	「表7 SLA項目一覧 5運用」の「すべてのサーバ」の全バックアップについて、すべてのサーバのシステムバックアップまたはイメージバックアップが必要との認識です。よろしいでしょうか。 また、すべてのサーバのシステムバックアップまたはイメージバックアップを取得する頻度をご教示願います。 ※システムバックアップまたはイメージバックアップ: 業務データのバックアップではなく、各サーバのシステム領域のバックアップ	本調達の作業内容、調達物を正しく理解したいため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 「3.2.8.バックアップ機能」、「9.2.バックアップ要件」を参照すること。なお、一時作業領域については、仕様に記載しているとおり、大量データであること等を考慮し、バックアップの設計は協議で決定する。
59	46	5.2 SLA 要件	「表7 SLA項目一覧 10 セキュリティ」 【インシデント発生時】 ベンダリリース後のパターンファイルの適用、セキュリティに係るリスト等の更新までの時間・・・2時間以内	貴館にてインシデント発生時からパターンファイルのベンダーリリースまでの時間は2 時間以内の要件に含めないという認識でよろしいでしょうか。	ベンダリリース後としているため、パターンファイルリリースまでの時間はなく、リリースまで数か月経過してしまうことも考えられるため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 お見込みのとおり。
60	46	5. 信頼性等要件 5.3. 拡張性要件	b.将来、データ量、利用者数等が調達時に指定 した量の5割増しとなった場合も、プログラムやファイル等の改修、サーバ、ス トレージ、ネットワーク機器本体の増設などなく対応できるよう、データベースやファイル等の容量に余裕を持たせること。ただ し、サーバ及びス トレージ等のシステム拡張に伴うディスク増設については、本調達に含まない。	c[1429行目]には「システム拡張に伴う機器等の調達は本調達に含まない」とあり、矛盾した内容に見受けられます。 「ネットワーク機器本体」の記載を削除していただくか、「物理的な端末数量の増加は含まない」旨を追記願います。	利用者数の増加に伴う端末増加があった場合には、ハブなどの増設が必要となる可能性があります。 このような場合、「増設などなく対応」することができないので、削除または記載変更をお願いいたします。	調達仕様書(案)を修正する。 以下のとおり修正する。 <u>b. 将来、データ量、利用者数等が調達時に指定した量の5割増しとなった場合も、プログラムやファイル等の改修、サーバ、ストレージ本体の増設などなく対応できるよう、データベースやファイル等の容量に余裕を持たせること。ただし、サーバ及びストレージ等のシステム拡張に伴うディスク増設については、本調達に含まない。</u>

国立公文書館LANシステム等一式 調達仕様書(案)に対する意見招請回答一覧表

No	頁	項目	意見対象の要件文言	意見概要	提出の理由	回答案
61	48	6.2.4.ログ管理	外部又は内部の者による不正利用又は過失行為を事前に抑止し、また事後に追跡することが可能となる機能。	クライアントとサーバの両方に関係する要件と認識しています。よろしいでしょうか。	本調達の作業内容、調達物を正しく理解したいため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 お見込みのとおり。
62	49	6.2.5.その他	(6)標的型攻撃対策	「標的型攻撃対策」について、高度な情報セキュリティ対策を考慮すると、入口・出口・内部対策を考慮したハードウェア及びソフトウェアを導入し、貴館の要求を満たす設計を貴館と協議し確定する必要があると認識しています。 特に内部対策においては、「内部に侵入した攻撃を早期検知して対処する、侵入範囲の拡大の困難度を上げる、及び外部との不正通信を検知して対処する対策(内部対策)を講ずること。」を満足する必要があると認識しています。よろしいでしょうか。	本調達の作業内容、調達物を正しく理解したいため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 「3.2.5.運用管理機能」を参照すること。より良い提案を求める。
63	51	8.移行要件 8.1.基本要件 8.1.1.対象データ	なお、ネットワーク機器等の移行に必要な設定情報の取出しまでは、現行システムの事業者が実施する。	メールやグループウェア等のデータについても現行システムの事業者が取り出しを実施するのでしょうか。	本調達の作業内容、調達物を正しく理解したいため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 本調達には調整役務を含んでおり、特定の事業者が不利にならないよう現行事業者と協力のもと、本調達の受注者が実施する。「2.4.調達範囲」を参照すること。
64	51	8.1.1.対象データ	また、現行システムの事業者より提供する現行システムのログや監視カメラの録画データ等は、次期システムにおいて一定期間参照できるよう対応すること。	現行の監視カメラの録画データは、現行で保持している2週間分のデータという認識でよろしいでしょうか。	次期システムへの移行要件を明確にするため	調達仕様書(案)のとおりとする。 お見込みのとおり。
65	51	8.移行要件 8.1.基本要件 8.1.1.対象データ 表8 主な移行対象データ	「表 8　主な移行対象データ　グループウェア」	移行対象に「グループウェア」とありますが現行のソフトウェアについてご教授ください。	本調達の作業内容、調達物を正しく理解したいため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 入札公示中における設計書等の閲覧を予定している。
66	51	8.1.1対象データ 表8	「表 8　主な移行対象データ　グループウェア 」既存イントラネット上にある館の情報資産データ(管理は情報、アップロードファイル等)を必要に応じて変換し登録・移行	既存グループウェアからの移行対象データは落札後協議の上決定するものでしょうか。それとも提案者の提案によるものでしょうか。	移行作業量明確化のため。	調達仕様書(案)のとおりとする。
67	51	8.1.1.対象データ	「表 8　主な移行対象データ　グループウェア」	「表8 主な移行対象データ」の移行対象:グループウェアについて、既存のイントラネット上にあるデータは、本調達受注者の指定した一般的な形式のファイルとして出力し提供いただけますでしょうか。 例:csvなど 次期システムへ取り込む際のデータフォーマットの形式については受注者で変更し登録・移行するものと認識しています。	本調達の作業内容、調達物を正しく理解したいため。	調達仕様書(案)のとおりとする。
68	51	8.1.1.対象データ	「表 8　主な移行対象データ」	「表8 主な移行対象データ」について、現行の本館及びアジ歴の一時作業領域データも移行対象と認識しています。よろしいでしょうか。	本調達の作業内容、調達物を正しく理解したいため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 お見込みのとおり。
69	60	10.保守要件定義 10.2.ソフトウェア保守要件 b.	OS及びアプリケーションの修正・機能向上に伴うバージョンアップ及びセキュリティパッチについて、製造元より通知される情報を定期又は随時評価し、導入の可否を検討の上、館に提案を行い、協議の上、必要な措置を講じること。	ハードウェア保守要件には回数と注意点の記載がありますので、ソフトウェア保守要件にも記載をお願いします。 ・年何回以上実施すること。 ・作業は館業務に極力影響のない時間帯でおこなうこと。	年何回実施する必要があるのか、業務時間内に実施可能なのが不明なため。	調達仕様書(案)のとおりとする。

国立公文書館LANシステム等一式 調達仕様書(案)に対する意見招請回答一覧表

No	頁	項目	意見対象の要件文言	意見概要	提出の理由	回答案
70	69	12.6 その他	e.館は賃貸借期間満了日の3ヶ月前までに、書面での意思表示をもって、本仕様と同等の内容によるハードウェアの賃貸借及び保守の契約延長を要請することができる。受注者は特段の事情がない限り対応すること。また、延長期間については最長1年を想定している。延長料金について、毎月の支払額が、本契約における毎月の支払額を超えないものとする。	延長時のサポートについては範囲と内容を協議の上決定する文言を追加願います。	製品によってはサポート終了を迎える可能性があるため。	調達仕様書(案)のとおりとする。
71	45	5.2.SLA要件	「表7 SLA項目一覧 5運用」 すべてのサーバ及びファイル共用データストレージの全バックアップが完了するまでの時間	「表7 SLA項目一覧」の「5 運用」について、すべてのサーバのシステムバックアップまたはイメージバックアップは、スケジュールで定期的に取得する必要はないという認識です。システム変更やメンテナンス作業の事前・事後に作業対象のサーバ対して実施することでよろしいでしょうか。	すべてのサーバのシステムバックアップまたはイメージバックアップをスケジュールで定期的に正副を取得する場合、SLAの要件を満たすために設備のコストアップが考えられ、過剰投資となるため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 「3.2.8.バックアップ機能」、「9.2.バックアップ要件」を参照すること。なお、バックアップの設計は協議で決定する。
72	40 63 64	11.2.2.設計	i.メール環境については、既存のExchangeでの体系を維持するため、既存から新規のExchangeへの移行設計を行うこと。なお、ユーザーデータについては、全て移行対象 とする。	以下の文言へ変更願います。 ⇒i.メール環境については、既存のExchangeから新規のメール機能への移行設計を行なうこと。なお、ユーザーデータについては、全て移行対象とする。	貴館におけるメール業務を鑑み、提案の幅を広げるため。	調達仕様書(案)を修正する。 以下のとおり修正する。 <u>i. メール環境については、既存のExchangeでの体系を維持するため、既存から新規のメール機能への移行設計を行うこと。なお、ユーザーデータについては、全て移行対象とする。</u>
73	14	3. 情報システムの要件 3.1 基本事項 (イ)ネットワーク構成方針 a.	インシデント発生時に対象機器の隔離	本要件は、端末のウイルス検知後、システムでの自動隔離(自動遮断)の要件と認識しています。よろしいでしょうか。	要件を明確にするため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 より良い提案を求める。
74	24	3.3. ストレージ要件 3.3.1. 基本要件	アジ歴一時作業領域	アジ歴の一時作業領域についてバックアップの取得は不要という認識でよろしいでしょうか。	要件の範囲を明確化したいため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 「3.2.8.バックアップ機能」、「9.2.バックアップ要件」を参照すること。なお、一時作業領域については、仕様に記載しているとおり、大量データであること等を考慮し、バックアップの設計は協議で決定する。
75	24	3.3. ストレージ要件 3.3.1. 基本要件	本館一時作業領域	本館の一時作業領域についてバックアップの取得は不要という認識でよろしいでしょうか。	要件の範囲を明確化したいため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 「3.2.8.バックアップ機能」、「9.2.バックアップ要件」を参照すること。なお、一時作業領域については、仕様に記載しているとおり、大量データであること等を考慮し、バックアップの設計は協議で決定する。
76	27	3.4.3.レイヤ3スイッチ	レイヤ3スイッチの全要件	提案するネットワーク構成によりレイヤ2スイッチによる提案も可となるように以下仕様を変更願います。 1)「レイヤ3スイッチ」→変更後、「センタースイッチ」 2)780行目「h. ダイナミックルーティングは、RIPv1/RIPv2に対応すること。」を削除 3)788行目「n. DHCPリレーエージェント機能を有すること。」 →変更後「n. L3スイッチとして導入する場合は、DHCPリレーエージェント機能を有すること。」	提案の幅を広げるため	調達仕様書(案)のとおりとする。
77	33	3.4.12.無線LANサービス	利用者が本サービスに接続した場合に表示されるサイト(ポータルサイト)を提供すること。なお、サイトの一部を館が編集できることが望ましい。	本館閲覧室に設置する一般用無線LANの主たる用途としては、貴館Webサイトへのアクセスが想定されます。この点を鑑み、ポータルサイトを提供するのではなく、デジタルアーカイブシステムへリダイレクとすることが望ましいと考えられるため、「ポータルサイトを提供するか、デジタルアーカイブシステムのWebサイトへリダイレクとすること」に仕様を変更願います。	一般用無線LANの使途を明確化しつつ、提案の幅を広げるため。	調達仕様書(案)のとおりとする。

国立公文書館LANシステム等一式 調達仕様書(案)に対する意見招請回答一覧表

No	頁	項目	意見対象の要件文言	意見概要	提出の理由	回答案
78	34 35	3.5.2. クライアント端末タイプA 3.5.3. クライアント端末タイプB 3.5.4. クライアント端末タイプC	ディスプレイは FullHD 以上	以下に変更願います。 ディスプレイは HD 以上	HD (1366 x 768) 以上とすることで、提案の幅を広げることが出来ます。	調達仕様書(案)のとおりとする。
79	23	3.2.9. 監視カメラ管理機能	全てのカメラの映像を2週間以上記録できる記憶容量を有すること。	「2週間以上記録」を「1週間以上記録」へ要件の緩和をお願いします。	2週間記録の場合、HDD容量が6TB必要と考えており、本要件で必要となるリソースが過剰と考えるため。	調達仕様書(案)のとおりとする。
80	23	3.2.9. 監視カメラ管理機能	全てのカメラの映像を2週間以上記録できる記憶容量を有すること。	記録したカメラ映像のバックアップ取得は不要という認識でよろしいですか。	要件記載が無く、調達内容を明確にするため。	調達仕様書(案)のとおりとする。 バックアップの取得は必要である。